

# 日本エンドオブライフケア学会 第6回学術集会

2023  
9/16<sub>土</sub> 17<sub>日</sub>

会場  
昌賢学園まえばしホール  
(前橋市民文化会館)

## ありがとうといえるエンドオブライフケア

すべて統合したポジティブケア

### プログラム

- ・認知症になっても最期まで地域で暮らす  
ポジティブ・エンドオブライフケア
- ・あなたの望みを応援・実現する  
エンドオブライフケアの技
- ・当事者のエンドオブライフケアへの要望・思い
- ・がん・非がん疾患のエンドオブライフケアの  
専門知識とエビデンス
- ・歴史・文学から紐解く文化・哲学・死生観など



学術集會長 内田 陽子  
(群馬大学大学院保健学研究科)

この度、日本エンドオブライフケア学会第6回学術集會を群馬・前橋で開催することになりました。

本学術集會のメインテーマを、「ありがとうといえるエンドオブライフケア～すべて統合したポジティブケア～」としました。「ありがとう」という言葉はエンドオブライフケアの成果を表すものです。ケアの過程には、涙や苦悩・苦慮があり、その中でもひと時の笑顔や感動が溢れています。そして、それらすべてを統合し、人生哲学・感情をもって文化を創りながらポジティブに生き、ポジティブに最期を迎える相互のケアについて、また、科学としてのエビデンス(根拠)の漸進を含めたケアを一掃に考えてみませんか。充実したプログラムを準備して、皆様のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひ致します。

学術集會副会長 高井 ゆかり  
(群馬県立県民健康科学大学)

事務局長 伊東 美緒  
(群馬大学大学院保健学研究科)